



おかげさまで
鹿児島空港 開港35周年

鹿児島空港は、
これからも地元霧島市に
愛され親しまれる
空港をめざしていきます。



Kirishima City Public Relations, Japan
2007.6 VOL.34

霧島
広報きりしま



発行 / 〒890-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 電 / 0995-45-5111(代)
ホームページ / URL <http://www.city.kirishima.jp> ■メールアドレス / E-mail city@city.kirishima.jp
編集 / 広報広聴課 電 / 0995-64-0955 電 / 0995-64-0934 ■印刷 / 国分新生社印刷

12100
鹿児島市国分中央三丁目45-1



霧島

Special Edition
特集◎ 1 災害は待ってくれない
2 国分パークプラザオープン
3 霧島市住宅分譲地

広報きりしま
JUNE.2007 VOL.34

6



5月22日 午後9時4分 横川町中ノ 大隅横川駅



癒しの
天然温泉足湯
おんせん
Hemping in Kagoshima Airport
年中無休 / 10:00~19:00 (夏期スケジュール)



文化の
香り
エアポートギャラリー



明るい
広場
展望デッキ (入場無料)

鹿児島空港ビルディング株式会社
TEL 0995-58-2110 FAX 0995-58-3172

広告

災害は待っててくれなない

あなたと大切な人の命を守るために、
どんな日でも備えていてほしい心がまえと防災グッズ



霧島市には豊かな自然があり、私たちに多くの恵みをもたらしてくれます。しかし、その大自然もひとたび災害が起きると大きな被害をもたらします。このことは、どのまちでも同じことがいえませんが、霧島市には海、山、川などの自然がそろっているため、津波や噴火、洪水、地震など、さまざまな災害が発生する可能性がります。しかも、災害はいつ、どこで発生するか分かりません。私たちは、このまちでどのように暮らしていけばよいのでしょうか。

霧島市地域防災計画

霧島市地域防災計画が完成しました。これまでは、合併前の各市町の防災計画がそれぞれ活用されていましたが、今回、霧島市の計画が完成したことで、市内の防災関係者全員の意思統一が図れ、連携して防災対策がとれるようになりました。

計画書には土砂災害や河川災害などに対する一般的な災害対策、地震による津波や建築物災害に対する震災対策、霧島連山や桜島の噴火などに対する火山災害対策などが盛り込まれ、さまざまな災害に対する対策マニュアルが決められています。

霧島市防災マップ

市の防災マップが完成し、先日、各世帯に配布しました。防災マップにはみなさんの居住地周辺の地図が掲載されており、その中には危険箇所や避難所、



防災マップ

各世帯に配布した霧島市防災マップ。居住地区付近の地図に危険箇所や避難所の掲載のほか、避難時の持ち出し品や避難の心得などが掲載されています。事前に避難所や危険箇所などを確認して、万が一の場合でも慌てず落ち着いて安全に避難ができるように作成したものです。

霧島市には豊かな自然があり、私たちに多くの恵みをもたらしてくれます。しかし、その大自然もひとたび災害が起きると大きな被害をもたらします。このことは、どのまちでも同じことがいえませんが、霧島市には海、山、川などの自然がそろっているため、津波や噴火、洪水、地震など、さまざまな災害が発生する可能性がります。しかも、災害はいつ、どこで発生するか分かりません。私たちは、このまちでどのように暮らしていけばよいのでしょうか。

緊急連絡先などが載っています。また、裏面には避難の心得や土砂災害の前兆現象、我が家の防災メモなども掲載されています。

いざというときのために、この防災マップで居住されている付近の危険箇所や避難所の場所を把握し、避難ルートを確認しておきましょう。

早めの避難

霧島市地域防災計画の中で避難指示などの基準が決まりました。皆さん、指示に従って早めの避難をお願いします。

・避難準備情報 人的被害の発生する可能性が高まった状況で発令します。市民の皆さんは家族との連絡や避難準備を開始してください。要援護者などの特に避難行動に時間を要するかたは、避難所への避難行動を始めてください。

防災出前講座

市では、防災計画を基に、各団体と連携して防災対策に努めていきます。また、今年度から要望がある場所に出向いて防災

知識を伝える、防災出前講座を開催します。希望されるかたは、安心安全課 ☎(64) 0997までご連絡ください。

私たちこそやるじゃん

自然が豊かな霧島市。その中で暮らす私たちは、自然災害とどのように向き合えばよいのでしょうか。今回の取材で多く聞かれたことが、災害に対する心がまえと防災グッズの備えでした。しかし、分かっているでも備えているかたは少ないようです。災害はいつ、どこで発生するかわかりません。だからこそ、日ごろから避難経路の確認や防災対策、素早く避難するための避難グッズを備えておくことが大切です。

あなたと大切な人の命を守るために…。

I N T E R V I E W

防災対策には協力が大切です



霧島市婦人防火協会防災部長 有馬 タミ子さん

平成5年の水害でひざ下まで浸水したときとても怖い思いをしました。それ以来、早く避難するために避難グッズを備えるようにしました。しかし、私みたいな高齢者には、災害時に水や食料などの入った重い荷物を持って避難することはとても困難です。そんなとき大切なのが家族や地域との協力です。防災対策には、一人ひとりの心がけと地域の協力が大切だと思います。

自らの命は自ら守る気持ちが大事



霧島市防災士代表 岩崎 善丈さん

防災士になって教わったのが「自らの命は自ら守る」でした。阪神・淡路大震災のとき一番多かった死因が家屋の倒壊やタンス、食器棚の転倒による圧迫死です。日ごろから自宅のタンスなどの転倒防止対策を行い、自らの命は自ら守る対策が必要です。最近では、さまざまな防災グッズが販売されていますので、皆さんも、もう一度身の回りの防災点検をしてみてください。

事前の対策が命を救う。備えておきたい 防災グッズ



「貴重品」
現金、通帳、印鑑、保険証、年金手帳など



「衣類など」
洋服(厚手の物と薄い物)類、タオル、防災頭巾やヘルメットなど



「食料品・飲料水」
水(大人1人当たり3ℓ必要)、保存性のある食品類、乾パン、レトルト食品、缶詰(缶切不要の物)など



「応急医薬品」
目薬、さす薬、胃腸薬、かぜ薬、脱脂綿、ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など



「その他必需品」
懐中電灯、携帯ラジオ、電池、マッチ、ろうそく、カセットコンロ(燃料)、軍手、帽子、新聞紙、石けん、ティッシュなど



建設中の国分パークプラザ

国分パークプラザが 7月にオープン

中心市街地活性化のシンボルとして
多種多様な目的に対応したふれあい交流拠点が開業。
商業施設やファミリーサポートセンター、駐車場などのほか、
各種証明書の発行と納付まで行える市民サービス施設です。

霧島市中心市街地活性化のシンボルとして期待される「国分パークプラザ」が、国分中央の旧山形屋跡地に7月、オープンします。

この施設は霧島商工会議所が建設したもので、鉄骨6階建て、延べ床面積は約7,800平方メートル、総事業費約9億6,000万円となっています。施設内には駐車場が設置され、そのほか1階部分はテナントフロア、2階部分は市の各種証明書の発行、納付、子育て支援や高齢者支援などのフロアになります。

アンケート結果を基に

同会議所では商店街利用者を対象に市街地活性化のためのアンケート調査を行いました。その中で多かった意見が駐車場の設置でした。そのため、施設内には車

250台分の駐車場が設置されています。

ファッション&ライフスタイル

1階部分のテナントフロアは、多様な消費者のニーズに対応するファッション&ライフスタイルを提案していき、落ち着いた空間の中でゆっくりと買い物を楽しめるテナントフロアです。

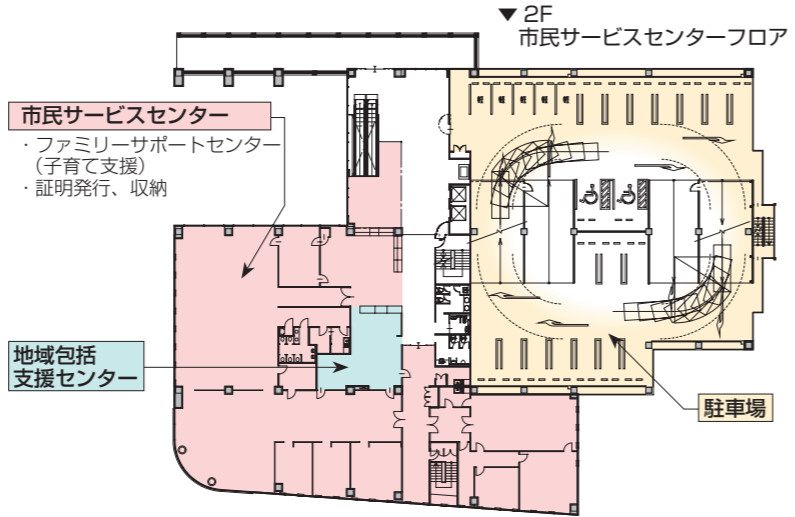
各種サービスを提供

2階部分には「(仮称)市民サービスセンター」が設置されます。センター内には働く若い世代が多いまちの特性から、育児の手助けを受けたいかたと育児の援助ができるかたからなる会員制組織「ファミリーサポートセンター」や高齢者の健康や介護、生活全般にわたる相談や支援が気軽に受けられる「地域包括支

中心市街地活性化と 市民サービス向上に期待

商店街利用者の要望でも多かった駐車場の設置で、中心市街地はさらに利用しやすくなります。また、コンビニやブティックなど8店舗のテナントが出店するため、消費者のニーズに対応できるようになりました。さらに(仮称)市民サービスセンターが設置され、市民サービスの向上が期待されています。

今後、国分パークプラザと周辺市街地の回遊性を確保するための横断デッキの設置も計画されており、同施設を中心に更なる発展が期待できます。



市中心市街地を 誇りたい 場所にしたい



霧島商工会議所
西 勇一 会長

霧島市の中心市街地に、国分パークプラザをオープンすることで、市民の皆さまが市街地をますます利用しやすくなると思います。来年度にはきりしま国分山形屋までを結ぶ横断デッキが設置され、周辺への回遊性が高まり、ますます活性化が図れると思います。また、市民サービスセンターを設置するため、さまざまなサービスが受けられるようになり、市民の皆さまにはとてもメリットになると思います。本会議所では中心市街地活性化の取り組みとして平成10年からさまざまな取り組みをしてきました。今回の建設は中でも重要な取り組みの一つです。これからも、市民の皆さまが誇れる、魅力ある場所にしていきたいと思っておりますので、ぜひ、ご利用ください。

INTERVIEW

市の福祉拠点に なることを 期待しています



福島・有下地区子育てサロン代表
西川原 幸雄さん

福島と有下地区で子育てサロンを開いています。多いときには地区内外から約40組の親子が集まります。皆さんは、子どもたちがみんなで遊べ、親同士がコミュニケーションをとれる場所を求めているようで、そういったかたはほかにも大勢いると思います。今回、国分パークプラザ内にファミリーサポートセンターが設置されることは、子育て支援を受けたいと思っているかたにはとてもよいことだと思います。また、同フロアには高齢者を支援する霧島市地域包括支援センターも設置されるので、高齢者も多く集まり、子どもと高齢者の交流の場としても期待できます。今後、同施設が市の福祉の拠点となり、多くのかたに利用されることを期待します。

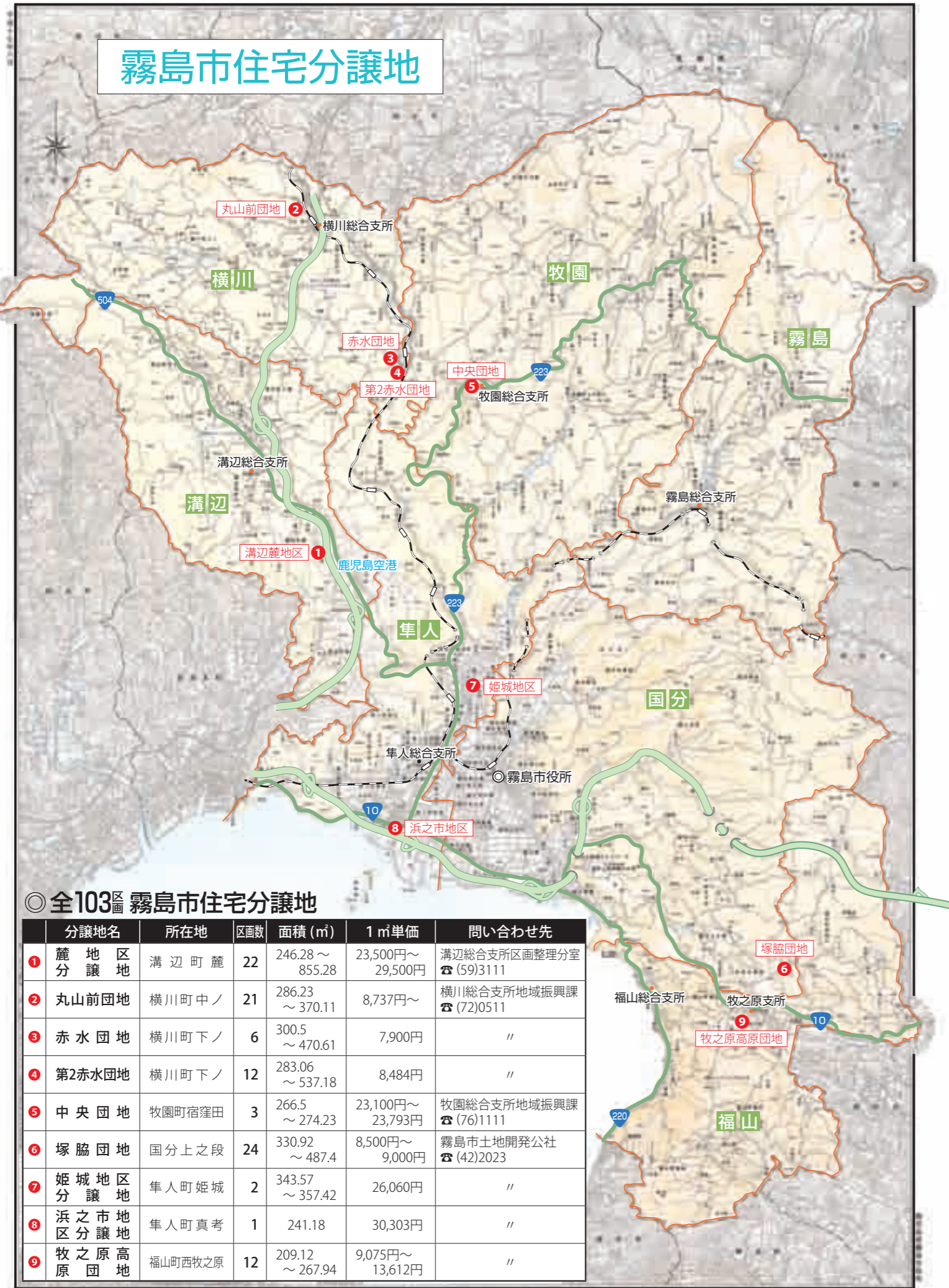
ONE NEW STEP

誇れるまちに新たな一歩

イメージ図



霧島市住宅分譲地



◎全103区画 霧島市住宅分譲地

分譲地名	所在地	区画数	面積 (㎡)	1㎡単価	問い合わせ先
1 麓地区分譲地	溝辺町麓	22	246.28 ~ 855.28	23,500円~ 29,500円	溝辺総合支所区画整理分室 ☎(59)3111
2 丸山前団地	横川町中ノ	21	286.23 ~ 370.11	8,737円~	横川総合支所地域振興課 ☎(72)0511
3 赤水団地	横川町下ノ	6	300.5 ~ 470.61	7,900円	〃
4 第2赤水団地	横川町下ノ	12	283.06 ~ 537.18	8,484円	〃
5 中央団地	牧園町宿窪田	3	266.5 ~ 274.23	23,100円~ 23,793円	牧園総合支所地域振興課 ☎(76)1111
6 塚脇団地	国分上之段	24	330.92 ~ 487.4	8,500円~ 9,000円	霧島市土地開発公社 ☎(42)2023
7 姫城地区分譲地	隼人町姫城	2	343.57 ~ 357.42	26,060円	〃
8 浜之市地区分譲地	隼人町真考	1	241.18	30,303円	〃
9 牧之原高原団地	福山町西牧之原	12	209.12 ~ 267.94	9,075円~ 13,612円	〃



塚脇団地

素晴らしい環境の中で、快適な暮らしを 全103区画 霧島市住宅分譲地

市では、素晴らしい環境の中で安心して暮らせる住宅地の提供を行い、霧島市に定住していただくとともに、地域の活性化を図っていくことを目的として、宅地を分譲しています。

- 霧島市には、9地区に103区画の住宅分譲地があり、地域の魅力を生かし、素晴らしい環境の中で快適に暮らすことができます。宅地をお探しのかた、または、お知り合いでお探しのかたがいましたらご連絡ください。
- 1 溝辺町麓地区分譲地**
陵南中学校近くであり、空港や溝辺鹿見島空港インターチェンジ付近に位置します。近くには幼稚園、小・中学校、医療機関、スーパー、コンビニがあるなど生活環境の整った場所です。
- 2 横川町丸山前団地分譲地**
大隅横川駅の近くにあり、2キロ以内の小・中学校や横川総合支所、医療機関、温泉施設、スーパー、コンビニなどがあります。国分まで25キロ、大口市まで25キロ、鹿児島市まで45キロと主要街まで近いのも魅力です。
- 3 横川町赤水・第2赤水団地分譲地**
霧島温泉駅近くにあり、高校やコンビニ、郵便局、温泉施設が近くにあり、新川渓谷温泉郷にも近く、のどかな雰囲気の中でゆっくりと暮らしたいかたには最適です。
- 5 牧園町中央団地**
牧園総合支所近くにあり、周辺には小・中学校やコンビニ、金融機関、郵便局などがあります。この分譲地は温泉付きで、毎日、温泉に入れるのが一番の魅力です。
- 6 国分塚脇地区分譲地**
塚脇小学校の近くにあり、緑豊かな自然に囲まれた場所で、1区画が100坪以上の広々とした分譲地です。また、1平方メートルあたり8,500円から9,000円というお手ごろな価格も魅力です。
- 7 隼人町姫城地区分譲地**
市営西川原公園の近隣にあり、国分市街地に近いため、商業施設や娯楽施設が近くにあり、また、周辺にはたくさんの温泉施設があり、市街地近郊で温泉も楽しめるのが魅力です。
- 8 隼人町浜之市地区分譲地**
隼人港近くにあり、大型ショッピングセンターやスーパーなど商業施設も近くにあり、また、海に近く、魚釣りやマリンスポーツなどを満喫できます。
- 9 福山町牧之原高原団地**
牧之原支所の近くにあり、幼稚園や保育園、小・中学校、金融機関、スーパー、福山町物産館などが近くにあり、また、福山パークゴルフ場やまきはドームが近くにあるなど、レクリエーション施設も充実しています。

お じ ゃ ん せ 霧 島 推 進 監

霧島市では、移住促進の窓口として「おじゃんせ霧島推進監」を設置しています。お気軽にお問い合わせください。

霧島市役所 企画部内
TEL 45-5111
(内線 1503) 担当：波平



霧島市には豊かな自然や歴史、文化、温泉などの他、黒牛や黒豚、黒酢、芋焼酎、茶などの特産品があり、多くの魅力ある地域資源に恵まれていることから、年間約700万人の観光客が訪れます。また、交通の利便性や人材確保などの立地条件が優れていることから、世界的な企業も数多く集積しており、農業、観光、商業、工業が調和した素晴らしいまちです。

そのため、自然の中でゆっくり暮らしたいかた、就職目的のかたなどさまざまなライフスタイルに合わせることができます。皆さまのお知り合いで移住をご検討されているかたがいらっしゃいましたら、ぜひ、霧島市をご紹介してください。

7から版!!

POINT OF VIEW

Zoom up Kirishima
きりしま

KOKUBU KIRISHIMA MAKIZONO YOKOGAWA HAYATO MIZOBE FUKUYAMA



治水神社にむかう風景

Kirishima topics 04

薩摩義士の遺徳をしのぶ

4月25日、岐阜県海津市にある治水神社で、木曾川の宝暦治水工事を担った平田靱負ら薩摩義士をしのぶ春季大祭がありました。

この大祭は岐阜県薩摩義士顕彰会が主催し、義士へ感謝の意を捧げるため毎年行われているもので、岐阜県の人々はもとより鹿児島県からも多数参加しています。海津市と姉妹都市盟約を結ぶ霧島市からも市長をはじめ、結成されたばかりの霧島市薩摩義士顕彰会会員を含む19人が参加しました。

このほか参加者は薩摩義士ゆかりの史跡などを巡り、義士の遺徳をしのびました。



さすまたを使った実技訓練に取り組む参加者

Kirishima topics 05

不審者から子どもを守る

不審者の侵入から子どもを守ろうと4月27日、市役所多目的ホールで市内の小・中学校、市立高校、幼稚園、保育園の職員約80人を対象に、不審者対応訓練が実施されました。

霧島警察署と市教育委員会が主催。同署員が児童への声かけ事案が昨年度40件あったことを報告し、内カギの設置や非常時の連絡態勢など子どもを守るポイントを説明しました。

その後は、イスやさすまたを使って不審者を取り押さえる実技訓練を行いました。

参加者は万が一に備え、メモを取るなど真剣に取り組んでいました。

Kirishima topics 01

特攻隊戦没者を遺族らが追悼

4月22日、国分特攻基地戦没者慰霊祭が陸上自衛隊国分駐屯地正門前にある特攻基地記念碑前で厳かに行われました。

県内外から特攻隊員の遺族ら約200人が参列し、めい福を祈りました。

国分・溝辺特攻慰霊碑保存委員会の委員長でもある前田市長が「これからも恒久平和のために努力します」と慰霊のことは述べました。遺族会代表がいさつした後、参列者は献花をし、二度と惨劇を繰り返さないよう誓いました。

また、参列者は溝辺町の上床公園にある特攻慰霊碑にも参拝しました。



戦没者のめい福を祈りながら献花をする関係者

Kirishima topics 02

大型情報案内盤を市役所に設置

市役所に来庁されたかたにイベント情報などを知らせる情報案内盤が、3月から本庁舎1階総合案内所と複合施設2階玄関ホールに設置されました。

これは、平成9年から設置されていた電光案内盤の老朽化に伴い新しく設置されたもので、大きさは50インチ。タッチパネル式のものには画面に触れるだけで、市のホームページや催し物などの情報が鮮明な動画や静止画像で見ることができるようになりました。

認知度を高めようと開催されたセレモニで、前田市長が「市民の皆さまにぜひ利用してほしい」とあいさつしました。



新たに設置されたタッチパネル式の情報案内盤

Kirishima topics 06

上野原縄文の森春まつり

5月3日～5日、上野原縄文の森で毎年恒例の春まつりが開かれ、多くの家族連れなどにぎわいました。

縄文時代の音楽体験では太鼓や土笛などの楽器をつくって演奏をし、遊び体験では火おこし体験や石器づくりなどを楽しめました。

また、料理体験コーナーでは地鶏やキビナゴをワカメで包み、粘土や竹筒に入れ、土に掘られた穴で蒸し焼きにする料理を作りました。

参加者ははるか昔、縄文時代の生活に思いをはせながら、さまざまな体験を満喫しているようでした。



火おこしに熱中する参加者

Kirishima topics 03

昭和の日を記念モミジを植樹

4月29日が「昭和の日」に制定されたことを記念して、かつて昭和天皇が全国植樹祭で訪れた場所である牧園町の自然教育の森に、市木のモミジを植樹しました。

これは市の予算を使わず、市職員で出し合った企画の中から採用されたもので、モミジのオーナーを一口5,000円で昭和の年数に合わせた64口に限定し、市内から募集しました。植樹されたモミジは3年もので、高さ1・5メートルほど。

参加者らは「結婚30周年記念」「入学記念」などと書かれたプレートを立てるなど、それぞれの思いを込めて植樹しました。



それぞれ思い思いに植樹する参加者

Kirishima topics 07

地域で飲酒運転撲滅

春の全国交通安全運動期間中の5月11日、準人地区自治公民館連絡協議会に所属するすべての公民館長と自治会長約220人が「飲酒運転追放推進委員」に委嘱されました。

これは飲酒運転の撲滅を地域で図ろうとするもので、会合などで地域住民の意識向上に努めていきます。

交付式の後は単人総合支所前の交差点でチラシを配布し、安全運転を呼びかけました。

また、15日は「霧島熱風大作戦」と題して、警察官や市職員など約300人が国分郵便局前でのぼり旗などを掲げ、ドライバーに注意をうながしました。



ドライバーに交通安全を呼びかける関係者

ピ アニシモ・ピアニシモ (辻 仁成) 建てていい? (中島たい子) メルカトル (長野まゆみ) 悪人 (吉田修一) まんまこと (畠中 恵) 水上のパスサリア (海野 碧) だから、僕は学校へ行く (乙武洋匡) 登紀子ばあばのお料理たしなみ帖 (鈴木登紀子) 月光スイッチ (橋本 紡) まほろばの国で (さだまさし) 心相カラーでツキを呼ぶ (宮城 悟) ヒマラヤにかけの橋 (根深 誠) 健康問答 (五木寛之) 心の中のこる日本の歌101選 (長田暁二) 不動心 (松井秀喜) 内臓脂肪「そうじ」力 (旭丘光志) 笑いの絶えない家・病気になる家 (外丸 裕) つぶつぶ雑穀「ちこそうごはん」 (大谷ゆ

み) おいしく食べる山野草 (吉村 衛) 片づけられない女のためのこんどこそ片づける技術 (池田暁子) 投資信託にだまされるな (竹川美奈子) ゆうやげこはん! いただきます (長崎夏海) 健太がゆく (小松健太) まほうの恐竜ものさし (パトリシア・ライリー・ギフ) よしおくんがぎゆうにゆうをこぼしてしまっただおはなし (及川賢治) アネゴンたいタロラ (あきやまただし) おさるのかくれんぼ (いとうひろし) トコトコさんぽ (スズキ コージ)

【霧島市立図書館】

霧島市立図書館においでください。

霧島市7か所の図書館(室)で本が借りられます。

国分図書館 / ☎64-0918
① 9:30~21:00
② 12月29日~1月3日
特別整理期間 / 6月中の10日間

単人図書館 / ☎43-7574
① 平日 / 10:00~19:00
土・日・祝日 / 9:00~17:00
② 月曜日
12月29日~1月3日
特別整理期間 / 12月中10日以内

溝辺図書室 / ☎58-3191
① 8:30~19:00
② 12月29日~1月3日

横川図書室 / ☎72-1596
① 9:00~17:00
② 火曜日・祝日
12月29日~1月3日

牧園図書室 / ☎78-3349
① 8:30~19:00
② 12月29日~1月3日

霧島図書室 / ☎57-0316
① 月・水・金 / 8:30~17:00
火・木・土 / 8:30~20:00
② 日曜日・祝日
12月29日~1月3日

福山図書室 / ☎56-2026
① 8:30~17:00
② 土・日曜日・祝日
12月29日~1月3日
【① 開館時間 ② 休館日】



心に刻む確かな一冊を。今月の新刊。

百年恋人
新堂 冬樹 著
女子高生の愛子は、ある日ひとりの少年と透と出会う。次第にひかれあふふたり。しかしそれは、決して許されない恋だった…。現代によみがえるロミオとジュリエット。

しずく
西 加奈子 著
10年ぶりくらいで偶然再会した幼なじみ。なぜか彼女とふたりで、ロスへ旅行することに…。「ランドセル」をはじめ、少し笑えて結構せつない、「女どうし」を描く6つの物語。

帰ってきた船乗り人形
ルーマ・ゴッデン 作
ぼくが船に乗って、お兄さんたちをさがしに行くよ! 女の人形ばかりがくらす人形の家にやって来た、船乗り人形の男の子カーリーは、いなくなった男の人形たちをさがそうと…? 人形たちをいざいざと描いた物語。

やだ!
ジェズ・オールバラ 作・絵
水あびしていた、小猿のジョジョくん。お昼寝の時間になっても、まだまだ遊びたくなくて、ママのいうことをききません。ママはあきれてしまっ…。やんちゃなジョジョくんがますますかわいい! 「ぎゅっ」シリーズ第3弾。

食に対する意識を高める学校

食事がもたらす心と体の健康について学ぶ

竹子小学校
食に関する指導



いつも楽しく給食時間を過ごす子どもたち

食に対する取り組み

同小では給食時間の過ごし方はもちろん、栄養士による特別授業、保護者を対象にした試食会、親子料理教室をするなど、子ども自身や家庭における食の意識を高めるような取り組みをしています。

さらにその一環として実践しているのが、地元を生産農家での農業体験。3年生で果樹栽培、4年生でお茶ができるまで、5年生でアイガモ農法による米作りと、年間を通じて体験すること、竹子地区の農業を知り、

溝辺町竹子地区の豊かな田園風景に囲まれた中に竹子小学校はあります。明治14年に創立され、63人(男子33人、女子30人)の児童が学んでいます。「たくましく、かしこく、全力をつくす」を校訓とし、自ら考え、心を込めて、精いっぱいやりぬく子どもを育てることを学校の目標に掲げています。

米や果樹栽培が盛んな地域にあるこの学校ならではの特徴として、地域と給食センター、学校が連携し、食に関する教育に力を入れています。それが評価され、昨年度は鹿児島県学校給食優良校に選ばれました。

生産者や食材に感謝する心をはぐくんできています。学んだことは発表会を開き、収穫した食材は自分たちで料理し味わいます。また、地元で採れた野菜などは給食に利用され、給食献立表には溝辺産の食材がわかるよう表示するなど工夫しています。

同小5年の日高七海さんは「農業体験で食べ物を作るのは大変だなと思いました。給食はいつも残さず食べます」と話してくれました。

V O I C E



◎4年担任(保健主任)
杉 靖子先生

給食時間はクラス全員で輪になって食べるなど、食事にふさわしい環境づくりに努めています。また、その日の献立に含まれる栄養やねらいを確認してから、食べるようにしています。それに加え、農業体験などを通して食材に対する興味を持たせることで、嫌いなものを少しずつつくすよう指導しています。食べることは生きるうえでとても大切なこと。飽食の時代だからこそ、子どもたちには食の大切さを学び、食品を選んで食べる能力を養ってほしいですね。

イワシの煮つけ (4人分)

【材料】イワシ(中)…8尾、梅ぼし…小4個
 【調味料】A (酒…40cc、みりん…30cc、さとう…大さじ1～1.5杯、しょう油…30cc)
 【作り方】①イワシは頭と内臓をとり、身もよく洗っておきます。②鍋に調味料Aと少々の水をいれて煮立て、イワシと梅ぼしを入れ、中火で煮ます。こうすると魚の臭みがぬげ、梅ぼしの酸で骨も柔らかくなり、おいしく煮上がります。

今が旬！霧島産
 梅ぼしで作る魚料理



◎牧園町三休堂 南原 勇雄さん・キリ子さん

霧島の風味を楽しみませんか。

食の良さを

春に甘酸っぱい香りを漂わせ小雪が舞うように咲き始めた梅の花、初夏になり、青く大きな梅をたわわに実らせた。



「今年の冬は2月が全体的に暖かく3月に寒い日が続いたため、梅の花の開花が遅れました。また、おそ霜が災いして実の数が昨年より随分少ない」と話す南原勇雄さんとキリ子さん夫婦。

南原さんは、牧園町の三休地区で製茶業を営む傍ら、自宅裏や茶畑周辺、近くの山林脇にある60年～100年生の梅の木20数本から梅を収穫し出荷しています。

梅の歴史は古く、東アジアだけに生育し、中国が原産地といわれています。日本へは、約1、500年前、薬用の烏梅として伝来、これは青梅を燻製・乾燥したもので現在でも漢方薬の一つになっています。梅の語源は「熱む実」「うつくしくめずらしい」からきた語だともいわれています。

脚立に乗って梅を収穫するのは勇雄さん、キリ子さんが脚立を支えます。普通は木の下にブルーシートを敷いて長い棒で枝をたたいて収穫しますが、南原さんは腰にぶら下げたノコギリで枝を切り、奥さんの背負っている籠の中へ。ことわざに「桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿」とあるように枝を切って収穫します。梅といえは、まず「梅ぼし」を想像されるかたも多いのでは、梅ぼしと聞いただけでツバが出ませんか。

梅ぼしの効用として、整腸作用や殺菌効果、疲労回復、食欲増進などが昔からいわれ、暑いときには、さっぱりしたものが欲しくなるのでこれからの季節にぴったりの食品です。

南原さんの梅は、牧園町特産品協会で、6月中旬ごろまで並びます。

◎牧園町特産品協会 ☎(78) 2741



点訳するものは広報誌、電化製品の取扱説明書、大学の講義用テキスト、料理のレシピなど数多い。家の図面も点訳できます。



「中学校のころから興味がありました。勉強は難しいですが早く人の役に立てるようになりたいです」と吉村里子さん(左:国分重久)

一つ一つの言葉を大切に

一つ一つの言葉の意味を考えるようになったという川崎總六（なつか）さんは、点訳ボランティア「なんてん」の会長。「なんてん」は隼人町の公民館教室の点字教室から始まり、その後、点訳ボランティアとして発足、今年で10年目を迎えます。広報誌や小説、電化製品の取扱説明書、大学講義のテキストなどの点訳をしています。川崎さんが始めたきっかけは、仕事をやめて何をしようかと迷っていたとき、小学校4年生のお孫さんから、「点訳をしたら、みんなが喜ぶよ」という何気ない言葉。(ほけ防止のつもりでやってみるか)という軽い気持ちからでした。

おたく何点、うち6点

点字の一字は50音の一字と同じで「あ」という文字も6つの点の構成で表します。これを6点点字といいます。ほかにも8点点字、10点点字があります。グループ名の「なんてん」も「何点でやっているとですか」と聞かれるので「なんてん」。これにはほかに、南九州の点訳ボランティア・災いを福に変えるという植物の「南天」の意味もあるそうです。点訳は点字翻訳の略で、以前は手で紙に穴を開ける手打ち点訳でしたが、今はパソコン点訳になり、早くそして、修正も容易になりました。またデータのやり取りが出来るため、鹿児島で打った点訳本も電子メールで送信すると全国各地でも読むことができますようになりました。

最初は無味乾燥な感じがして慣れるまでは面白みがなかったのですが、慣れてくるとサッと打つだけではなく「亡夫」と「亡父」は「ボーフ」と点訳するがわかってもらえるだろうか」と、今は一つ一つの言葉の意味を考えながら打つそうです。点訳に興味のあるかたも募集中です。人の役に立つことをしてみませんか。

Profile

川崎總六さん(72)
点訳ボランティア
「なんてん」代表者

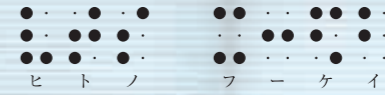
昭和10年1月15日、桜島生まれ。
昭和30年に自衛隊に入隊。北海道、東北、関東で勤務。昭和53年から陸上自衛隊国分駐屯地勤務。昭和63年に退職後、平成12年から点訳ボランティアに入会。平成16年からは「なんてん」の代表者として活動中。現在、隼人町住吉で妻のちなさんと2人暮らし。



人の風景

THE SCENE

霧島に生きる



「なんてん」は毎週火曜日の午前9時から11時まで隼人総合支所前の霧島市社会福祉協議会2階で活動中。問い合わせ先は点訳ボランティア「なんてん」川崎總六(43) 4191

slow life

「首都圏霧島市ふるさと会設立祝賀懇親会」が、5月12日に東京でふるさと霧島市を応援しようと開催されました。参加者は関東在住の出身者ら約430人。

ふるさとを遠きにありて想う

「アメリカ軍の弾痕跡が残る大隅横川駅から高校へ通学したこと」「真孝原の大根畑の中を隼人中学校へ通ったこと」「食料が少なく食べることが難しかったこと」「すきっ腹で野山を駆け回ったこと」。遠く離れていても霧島での思い出は同じです。

「市の応援団としてふるさと発展に協力してほしい」という前田終止市長の呼びかけに旧市町出身者ごとの同郷会の皆さんの協力で、昨年7月に「首都圏霧島市ふるさと会」が設立。市が進める観光客、企業誘致、移住促進などにも大きな力となります。

先月5月12日に東京の渋谷で設立祝賀懇親会が開かれました。東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県など関東近県の出身者約310人、来賓45人、霧島市からも市民や市長・市議会議員ら77人など約430人が熱き望郷の想いと、奮闘している現在の霧島市の現状などを語り合い、また歌謡ショーや九面太鼓、踊りなどもあり焼酎を片手に会場は和やかなムードに包まれました。

こころ霧島は 私たちの故郷

ふるさと

地元のために

関東霧島会、関東国分会、関東よつがわ会、薩摩隼人会、首都圏きりしま牧園会、東京溝辺会、福山町わかみこ会が中心となり設立、初代会長には関東国分会会長で昭和大学学長の細山田明義さん（国分重久出身）が就任されました。

ふるさと会を立ち上げるには、会員数や考え方、活動状況なども違い、足並みをそろえるのは難しいことでした。それをやり遂げたのは「地元霧島のため」という一言。この祝賀懇親会を開催するにあたって、役員の方々が一丸となつて熱い気持ちで取り組んだ成果でした。

今後、首都圏霧島市ふるさと会では関係者の交流と親睦を図り、この会の周知や若い人に対する呼びかけなどを続けながらふるさと霧島市の応援団として活動を続けます。

首都圏霧島市ふるさと会設立祝賀懇親会

観光客、企業誘致、移住促進に大きな期待。平成18年7月に首都圏霧島市ふるさと会が発足。そして今年5月、設立祝賀懇親会が東京で開かれ、関東近県の出身者と霧島市からの参加者約430人。遠く離れていても何年経ってもふるさとを愛する気持ちは変わりません。

首都圏霧島市ふるさと会会長
細山田 明義さん（71） 国分出身



会員が一丸となってふるさと霧島市の発展と首都圏の関係者の交流親睦に努めてまいります。そして霧島市が企業誘致による産業振興が進み、人々の生活の安定に結び付けられるような発信をしたいと思います。また観光、農産物など特産品のPRにも務めてまいります。



霧島地区「神話の里公園」からの眺望



INTERVIEW

会場で5人の会長にお聞きしました。（福山地区の会長は都合により欠席）



霧島市首都圏ふるさと会副会長兼幹事長
原口 悟郎さん（61）
（関東よつがわ会会長）
◎横川出身

県内最古の木造駅舎「大隅横川駅」の真ん前が生家で多感な時期に温かい思いやりで満ちた周囲の愛情に育まれたと感謝しています。霧島は大きな可能性と潜在力に優れた魅力に満ち溢れています。それを素材に新たなメニューと情報の発信を官民あげて果たされることを期待します。



首都圏霧島市ふるさと会副会長
堀之内 輝雄さん（68）
（薩摩隼人会会長）
◎隼人出身

小浜の海で泳ぎ、魚や貝をとって腹の足しにしたこと、山を越え真孝原の大根畑の中を隼人中へ通った日を思い出します。霧島市に温泉と山と海を活かし、電気を一切使わずすべて太陽光を活用した賃貸の別荘があればと思います。農作業の真似をしたい海で魚釣りもしたいですね。



首都圏霧島市ふるさと会副会長
窪田 久さん（73）
（関東霧島会会長）
◎霧島出身

すきっ腹で野山を駆け巡ったことは記憶に残っていますが、後はすっかり忘れてしまいました。霧島の魅力は第一に神話の里や日本初の国立公園山系、万民が認める豊かな自然環境があり、これを売りに観光に付随する事業を誘致するなど観光立国を目指してほしいです。



首都圏霧島市ふるさと会副会長
野元 隆生さん（62）
（東京溝辺会会長）
◎溝辺出身

明治神宮で馬蹄子を見ていたとき、昔、ふるさとにも馬蹄子の一行が訪れていたことを思い出しました。霧島は自然に恵まれ、古代伝説に触れられる一方、人口が増え若者たちが活気ある地域と高齢、過疎化の地域も存在しています。これらのバランスある舵取りを期待しています。



首都圏霧島市ふるさと会副会長
下南 拓夫さん（64）
（首都圏きりしま牧園会会長）
◎牧園出身

「きりしま山がくっきりと双葉も両手をあげる朝…」(小学校歌)など高校まで風光を称える校歌を歌いながら育ちました。年に1度くらい牧園に帰りますが、いつ帰っても空気と水がうまい。この恩恵がいつまでも続き、また一人でも多くの人に味わってほしいと願っています。

**我が家は大丈夫？
6月1日から30日まで
「土砂災害防止月間」**

集中豪雨などによる土砂災害が心配されるこの時期に、土砂災害防止に対する市民の理解と関心を深め、災害知識の普及を図るとともに、警戒避難体制の整備などを促進し、被害の防止や軽減を図ることとしています。「一瞬にして人命や財産を奪う土砂災害」土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害のほとんどが長雨や大雨が引き金となって起こります。日ごろから、

次の点に注意しましょう。
1、雨の降り方、情報に注意を
土砂災害発生の危険度が高まったときに、「土砂災害警戒情報」が発表されます。この情報が発表された場合は、雨量情報などに注意して自主的な避難を心がけましょう。1時間に20ミリ以上、また降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら、十分な注意が必要です。
2、こんな前ぶれに注意を
土砂災害の一般的な前ぶれは次のような現象です。

- ・土石流
- ・山鳴りがする。
- ・雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
- ・川の流れが濁ったり、流木が混ざり始める。
- ・地すべり
- ・地面にひび割れができる。
- ・沢や井戸の水が濁る。
- ・斜面から水が吹き出す。
- ・がけ崩れ
- ・がけからの水が濁る。
- ・がけに亀裂が入る。
- ・小石がバラバラ落ちてくる。

3、危険箇所は知っていますか
家の近くにある土砂災害危険箇所を確認しておきましょう。
◎問い合わせ先 土木課または各総合支所の建設課(土木課) 始良・伊佐地域振興局 ☎(63) 3111・始良・伊佐地域振興局建設部湧水支所 ☎(74) 3101

4、避難場所は決めていますか
普段から家族全員で避難場所や避難する道順を決めておきましょう。災害が起きる時、家族全員が一緒とは限りません。避難場所を知っておけば安心です。避難場所は、各世帯にお配りしている防災マップに掲載してあります。詳しくは、安心安全課または各総合支所地域振興課(ただし、単人総合支所は総務課)に問い合わせください。
5、逃げ方を知っていますか
土石流は速度が速いため、流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して直角に逃げるのが大切です。被害を最小限に抑えるため、これらのことに注意して、早めの避難に心掛けましょう。

健康運動普及推進員の養成講座の募集について

健康運動普及推進員とは、健康づくりのために市民に健康と運動の知識を普及し、日常生活の中に運動習慣を取り入れられるように、お手伝いしていただくかたです。活動の内容としては、無理なく、楽しくできるものを取り入れており、例えば多くのかたに親しまれている音楽に合わせてタオル体操などを普及しています。現在、霧島市には健康運動普及推進員が国分地区17人、単人地区27人、牧園地区7人の計51人います。

今回の養成講座は健康運動普及推進員がいない溝辺・横川・霧島・福山地区を優先に募集します。健康運動普及推進員の養成講座は次の日程で実施します
・対象 〇おむね70歳以下で運動に関心があつて推進員活動をしていただけるかた
・募集人員 〇50人
・申込期間 〇6月20日(水)～29日(金)
◎申込・問い合わせ先 〇健康増進課 ☎(64) 0905

**健康運動普及推進員養成講座
(場所) いきいき国分交流センター**

期日	講座内容
8/10(金)	・開講式、オリエンテーション ・健康チェック(血圧測定など)
8/31(金)	・生活習慣病(特にメタボリックシンドローム)について ・健康づくりのための食生活1について
9/14(金)	・健康づくり対策(霧島市の健康づくりの取り組みについて) ・トレッチ体操の実施
9/28(金)	・健康づくりと運動(運動障害と予防) ・ヘルスチェック(脈のとおり方などの実習)
10/18(木)	・救急法について ・救急法(実習)
10/31(水)	・健康づくりのための運動 ・体力測定
11/16(金)	・ストレス・タバコ・アルコールなどが健康に与える影響 ・島唄・島踊り、ゲーム
11/29(木)	・健康づくりのための食生活2について ・調理実習
12/7(金)	・健康づくりのための休養 ・楽しくレクリエーション
12/21(金)	・高齢者の健康(含)認知症予防について ・軽ばないための体操の実施
1/10(木)	・運動の種類と消費エネルギー ・ウォーキングの実施
1/23(水)	・地域の皆で運動を楽しむには ・運動普及推進員との交流
2/29(金)	・終了式・今後の活動について

* 詳細につきましては、申込者に後日、通知します。

霧島市営墓地の使用者募集について

墓地区画の返還などに伴って区画に空きができましたので、新しく墓地使用者を募集します。使用者は、お申しいただいたかたの中から抽選で決定します。なお、抽選当日に欠席した場合に辞退したものとみなします。
【受付期間】
6月18日(月)～29日(金)
【申込方法】
本庁または各総合支所の窓口で直接お申してください。
【申込資格】

- ・本市に本籍または住所を有する世帯主であること。
- ・5年以内に納骨施設を建立することができること。
- 【申込窓口】
・本庁環境衛生課
・単人総合支所市民課
・各総合支所市民福祉課
- 【抽選日】
8月3日(金)
- 【抽選会場】
・霧島市役所
- 【使用料】
墓地の使用料は表のとおりです。抽選会場にて徴収します。で、事前に準備をお願いします。

墓地名(所在地)	空き区画	使用料	区画面積
宇都墓地 (国分上小川3679番地)	1区画	20,000円	5㎡
久保山墓地公苑 (溝辺町崎森2809番地2)	5区画	58,320円	6.48㎡
しもづる墓地公苑 (溝辺町竹子164番地3)	3区画		

環境レター(作文)を募集します

鹿児島県では、小・中学生を対象に、「かごしま子ども環境大臣」を任命し、さまざまな環境イベントに参加しながら地域や学校の環境保全のリーダーとして活躍していただいています。優秀作品に選ばれると、「かごしま子ども環境大臣」に任命されます。
【応募対象】
県内に居住の小学生・中学生
【応募方法】
応募申込書(市の環境担当課

にも設置)にご記入の上、作文と合わせて郵送してください。
【応募先】
〒892-0816 鹿児島市山下町14-50「生命と環境の学習館」あて ☎099(805)0158
【テーマ】
環境保全に関わりのあるものならテーマは自由です。ただし、できるだけ実体験に基づいた内容を書いてください。
【募集期限】
6月29日(金) 必着
◎問い合わせ先 〇環境衛生課 環境保全係 ☎(64) 0950

市県民税の納税通知書について

平成19年度市県民税納税通知書は、平成18年中の所得に基づき課税し、通知するものです。納期までに納付していただくようお願いいたします。
●納付にあたっての注意
納期限は、各期別納付書のとおりとなっています。1年分まとめて納付される場合は、1期から4期までの納付書4枚で納付をお願いします。(全期前納報奨金は廃止になっています)

①税率の改正
平成19年度より国から地方への税源移譲に伴い、総合課税の所得割の税率構造が累進税率から比例税率となり一律10%(市民税6割・県民税4割)に改正になりました。
②調整控除
税源移譲による個人の負担増を調整するため、所得税と住民税の人的控除(基礎控除や扶養

除など)の差に応じた税額控除がされます。
③定率減税
平成19年度課税より定率減税廃止されます。
④山林所得の五分五乗、平均課税の規程の廃止
山林所得の五分五乗、変動所得や臨時所得に係る平均課税の規定については、所得割の税率を比例税率化することに伴い廃止することになりました。
⑤住民税の老年者非課税措置が廃止されましたが、経過措置がとられています。
平成17年1月1日現在、65歳

以上のかたで、前年の合計所得が125万円以下のかたは、平成17年度まで住民税が非課税でしたが、年齢に関わらず公平に負担を分かち合うという観点から、この措置が平成18年度から廃止され現役世代と同様の制度が適用されています。ただし、急激な税負担を緩和するため経過措置がとられています。
経過措置として平成18年度は税額の3分の2を減額、平成19年度は税額の3分の1を減額、平成20年度以降は、全額負担となります。
【納期限のご案内】

第1期 〇平成19年7月2日
第2期 〇平成19年8月31日
第3期 〇平成19年10月31日
第4期 〇平成20年1月31日
〇口座振替通知書について
口座振替で納付されているかたの口座振替通知書は、期別一括の振替方法に関わらず、平成20年3月末に送付します。
◎問い合わせ先 〇税務課市民税グループ ☎(64) 0902



お知らせ

児童手当現況届はお済みですか

毎年6月は、児童手当を受給しているかたが「現況届」を提出する期間となっています。この届けは、児童手当を受給しているかたに6月1日における状況を届け出てください、継続して(平成19年6月分)平成20年5月分までの)手当が受けられるかを決定するためのものです。大切な届けですので、必ず提出してください。

- 提出期限 6月30日(土)
- 受付時間 午前8時15分～午後5時(土、日は除く)
- 提出先 児童福祉課児童家庭係、各総合支所福祉担当課
- 提出方法 郵送で提出いただくか、窓口へお持ちください。

平成18年度 公文書の開示等の状況
平成18年4月1日から平成19年3月31日までの情報公開条例及び個人情報保護条例に基づく請求の状況についてお知らせします。

のまごみステーションに放置しないよう注意してください。
○ごみステーションは、設置者(自治会、共同住宅管理者など)の責任において管理・運営されています。必ず設置者の指示に従ってください。
ごみの分け方・出し方は、地域(旧市町)ごとに少し異なりますので、再度ご確認ください。
◎問い合わせ先 環境衛生課 廃棄物対策係 ☎(64) 0950

税金は納期内に納めましょう
今月は市県民税(普通徴収)1期の納付月です。納期限は7月2日(月)です。口座振替の振替日は6月25日(月)です。※市税などの納付は口座振替が便利です。
◎問い合わせ先 収納課 ☎(64) 0892

霧島食育体験隊 参加者募集
大豆の種まきから収穫までの農業体験活動をおして農業の大変さやすばらしさを学びます。また、収穫した大豆で豆腐・味噌づくりも体験します。たくさん参加をお待ちしています。
・日時 7月14日(土) 午前10時～12時
・集合場所 霧島水地区の市野々公民館前・県道2号線沿い
・今後の活動内容 枝豆収穫、食器作り、豆腐作り、霧島の食文化祭、味噌作り
・定員 20家族(40人)程度
・参加料 1人200円(保険料)
・申込期限 7月4日(水)
※指導はNPO法人霧島食育研究会が行います。
◎申込・問い合わせ先 霧島出張所教育振興課教育グループ ☎(57) 1111

養育ボランティア
子育て中の保護者と子どもの支援を目指した講座です。
・日時 6月28日(木) 午前10時～、受付は午前9時30分

■実施機関の処理状況(情報公開条例) (件)

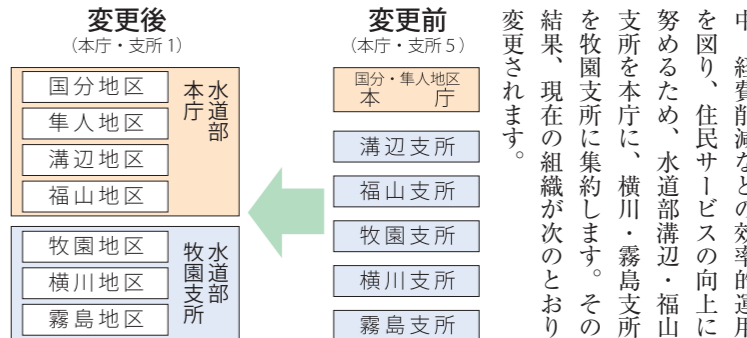
実施機関名	請求件数	処理状況		
		開示	不開示	その他
市長	45	21	1	12
消防局長	0			
教育委員会	3	2		1
選挙管理委員会	0			
監査委員	0			
農業委員会	0			
固定資産評価審査委員会	0			
公平委員会	0			
議会	5	5		
合計	53	28	1	13

※その他の11件は、対象文書が存在しなかったものが10件、請求の取り下げによるものが1件です。
※異議申し立てが1件あり、情報公開・個人情報保護審査会を1回開催しています。
◎個人情報保護条例に基づく開示請求などはありません。
◎問い合わせ先 総務課文書法制グループ ☎(64) 0915
平成19年7月1日より人的集

募集

第二工業大学公開講座 受講生募集
平成19年度の第一工業大学公開講座が実施されます。受講を希望するかたは直接お問い合わせください。
※受講料無料。テキスト代が必要。
◎問い合わせ先 霧島市社会福祉協議会国分支部 ☎(45) 1557

講座名	開設期間・時間	対象者	募集人員	講座内容
湯川・朝永誕生100年	8/5(日) (13:30~15:30)	学生(高、大学生) 社会人	約20名	素粒子の世界を拓いた湯川秀樹・朝永振一郎の人物と時代ほか
初めて触るパソコン講座	8/2(木)~3(金) (9:00~16:00)	社会人(初心者)	約70名	ワード起動から簡単な文書作成、メール、インターネット操作ほか
パーソナルコンピュータ講座	8/4(土)~7(火) (9:00~16:00)	社会人	約70名	ワード、エクセル活用法、インターネットの利用法ほか
三次元建築CAD講座	7/30(月)~8/3(金) (18:30~20:00)	学生(大学生など) 社会人	約20名	建築の外観パースやインテリアパースをCGソフトで制作
団塊の世代と男女共同参画	7/29(日) (10:00~12:00)	社会人	約20名	誰でも参画・ジェンダーチェック、まちづくりと男女共同参画ほか
英語表現講座	12月初旬までの奇数週の水曜日 (19:30~21:00)	社会人	約20名	基本的な慣用語や構文が適切に配置された英文が書けるようになる
時事英語講座	12月初旬までの偶数週の水曜日 (19:30~21:00)	社会人	約20名	英字新聞が苦勞せずに読めるようになる



パブリックコメント 実施状況の公表
「パブリックコメント」とは市の重要な政策の形成過程において、その政策に関する計画などの案の趣旨、内容、その他必要な事項を公表し、広く市民などから意見、情報および専門的な知識を求め、これに対して提出された意見などを考慮して意思決定を行う手続きをいいます。

■パブリックコメント実施状況(平成17年11月7日~平成19年3月31日)

案件名	募集期間	募集日数	担当課・係	提出件数		提出方法				回答項目数	
				個人	団体	計	郵送	FAX	メール		直接
霧島市高齢者保健福祉計画等	平成18年1月16日~2月14日	30	高齢・障害福祉課高齢福祉係ほか	7	1	8	1	5	2		8
霧島市環境基本条例(案)	平成18年8月7日~8月20日	14	環境衛生課生活環境政策係	4	1	5	1	3	1		16
霧島市行政改革大綱(案)	平成18年10月16日~11月13日	29	行政改革推進課行革第1グループ	22	0	22	9	9	2	1	82
霧島市国民保護計画(案)	平成18年11月10日~12月11日	32	安心安全課防災グループ	1	0	1		1			1
霧島市交通安全計画(案)	平成18年12月26日~19年1月24日	30	安心安全課交通防犯グループ	4	1	5	1		3		11
霧島市障害者計画及び障害福祉計画(案)	平成18年12月26日~19年1月24日	30	高齢・障害福祉課障害福祉係	0	0	0					0
霧島市地域防災計画(案)	平成19年1月12日~2月9日	29	安心安全課防災グループ	0	1	1			1		7

要な講座もあります。
◎申込・問い合わせ先 第一工業大学生涯学習課 ☎(45) 0640
「サン・あもり」からやさしいウエイトトレーニング7月生募集
・日時 毎週水曜日、午後7時~8時(3か月12回)
・会費 4,500円
●あかちゃん体操参加者募集
首がすわったところからハイハイするまでの間の体操
・日時 毎月第2・4水曜日、午前10時~11時
・会費 2,000円(月額)
・定員 10組
※いずれも詳細はお問い合わせください。
◎問い合わせ先 サン・あもり ☎(43) 3373



ごみ出しルールを守りましょう
ルールを守らないごみ出しは、地域住民やごみステーションを管理しているかたがたに、多大な迷惑をかける。次のことを守り、適正なごみ出しにご協力ください。
○市指定のごみ袋に入れて出さなければならぬごみ(可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみの一部)は、必ず市指定のごみ袋に入れて出してください。
○ごみはきちんと分別して、決められた日時に提出してください。ごみ収集に間に合わなかった場合は、一旦持ち帰り、次の収集日に出すか、個人で処理施設に搬入するなど、そ

相談
悩みごと無料相談
女性だから、男性だからと性別にとらわれない、あなたらしい生き方をお手伝いします。いずれの相談も無料で、秘密は厳守されます。
◎問い合わせ先 県男女共同参画センター(かこしま県民交流センター)2階 ☎099(2)216603

一般相談	時間	電話相談(相談専用)	面談相談
9:00~17:00(水~日曜日)	9:00~20:00(火曜日・休館日の翌日)	☎099(221)6630	事前にお電話でご予約ください。
9:00~20:00(火曜日・休館日の翌日)	月曜日、年末年始は休館	☎099(221)6631	事前にお電話でご予約・ご相談ください。
月曜日が祝日の場合は、翌日が休館			

専門相談	時間
法律相談	第1・3火曜日 13:30~16:30
心療内科相談	第3木曜日 13:00~16:00
男性心理相談	第2土曜日 9:30~12:30

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが
50円切手をお貼りください

霧島市役所 広報広聴課 行

(No.34/2007.6)

◎ご氏名
フリガナ _____

年齢 / _____ 歳 性別 / _____ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル _____

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ _____

電話 (_____) _____ - _____

おたより 待ってます

この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの身近な事、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださったかたの中から国分物産館じょうもん市場からお米と季節のお野菜を5人のかたにプレゼント。応募締め切りは6月20日(水)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

自 分たちも夫婦で、年金生活者として病院にお世話にならないように日々努力してウォーキングでカバーしているところですが、先日の新聞記事「ムラが消える」を読んでみると自然と我が身に振り替え涙がとまりません。ある地方都市で「太陽村」という全員お年寄り、いきいき国分交流センターのような施設で体を動かす運動を続け今では、医療費が村全体で減少したときいています。交流センターへ通うことのでき

城 のいろいろを興味深く読ませていただきました。温泉より何度も仰ぎ眺める姫城の山にこのような歴史が秘められていたとは... これからもさまざまな思いを巡らして眺めることでしよう。(エス・アイ90歳男性)

「郷土史の扉」を興味深く読んでいただきありがとうございます。今後も市内のいろいろな歴史・文化を取り上げていきますので楽しみにしてください。

こ こ数年、霧島の自然が好きで四季の風景を眺めに行くようになりました。つい先日友人と連れ立って霧島の「新燃岳」にミツバツツジを見に行きました。当日はあいにくの小雨日和でした。新湯林道を歩くこと20分ぐらいで、新緑と川の流れがなんともすばらしく見入っていました。1時間ぐらいで目的地に到着。今年には花つきが悪く少し残念な気持ちでしたが、毎年見に来ている登山者から「小雨のミツバが一番きれいよ」といわれこれが自然なかなと思いい元気をもらった一日でした。(霧島は最高43歳男性)

小雨に濡れたミツバツツジがきれいよよかったですね。これから山は花の季節となります。また、楽しんでください。

このほか、10通のお便りがありました。ありがとうございます。 ※ハガキには住所・氏名・年齢など必ずお書きください。商品プレゼントの提供者を募集しています。広報広聴課 ☎(64)0955まで連絡ください。

国 分に居を構えて20数年、霧島連山や桜島の美しい壮大な景色を毎日眺めても満足しています。しかし市内を散策すると、下水道の不整備による蚊の異常発生もそうですが、特に気になることは各家庭の庭木が道路にはみ出していることです。数日前の雨の日も、傘をさした小学生が車を避けようと、木の枝に傘があたり、車と接触しそうになっていました。ひどい所は敷地のブロックを越え道の半分ぐらいまで覆いかぶさっている所もあり、子どもたちの安全な通学路だけでも市からの剪定の指導はできないものだろうか。(海の男54歳男性)

9 年ぶり、2度目の霧島市民となって、丸1年、夫も私も国分出身ではないのですが、なぜか故郷に帰ってきたような懐かしさと安心感がありました。そして、今ではもうずっと建設部、土木課道路維持係に聞いてみました。市民の皆さんが安心して通行できるよう現在も所有者に剪定などの指導や注意を行っています。しかしながら一部において協力が得られずたいへん苦慮している状況だということ。ぜひ、交通安全上からも市民一人ひとりの協力をお願いしたいものです。

と国分に住んでいたような錯覚さえおぼえます。転勤族にとっては、どこも住めば都で、慣れた居心地よくなるとまた転勤といった繰り返しなのです。中でも霧島市は格別で、本当に大好きな街です。活気ある大都市の風格を持ちながら、大自然がすぐ近くにあり。一番は市民のかたがたの心の広さ、大きさだと思えます。田舎独特の閉鎖性がなく、都会の乾いた無関心さもなく適度のバランスがよそ者にとって心地良いまちです。ずっとこの風情を保ちながら発展していったらいいと思います。(終わりが近い転勤族59歳女性)

音 楽好きの私たち親子(もちろん父親もです)にとって音響の良い「みやまコンセル」、身近にある市民会館で聴ける音楽は元気の源です。最近では、昨年の12月にみやまコンセルで「上原彩子」さんのすばらしい音楽を聴きました。これからもいろいろなジャンルの音楽が聴けることを楽しみにしています。霧島市にはステキなホールがあり、多くのかたがたに知っていただき、多くの企画でますますステキな「霧島市」になっていくと思います。(まだまだ気分は若い48歳女性)

音楽は、人間を癒してくれる力がありますよね。「みやまコンセル」は日本の音楽ホールでもトップクラスです。7月20日から8月5日までは、霧島国際音楽祭も開催されます。また、市内でもコンサートが開催され

初 めて投稿します。6月18日のプラスアンサンブルコンサートに氣を奪われ、投稿してみようかと思いました。プールに初めて行かれるときの気持ちがあるような気がしますが、水中歩行は腰と足に負担をかけずに運動でき、リハビリにもいいようです。これからは無理せず楽しんでください。



ノアザミ (きく科)

Readers Voice

読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。

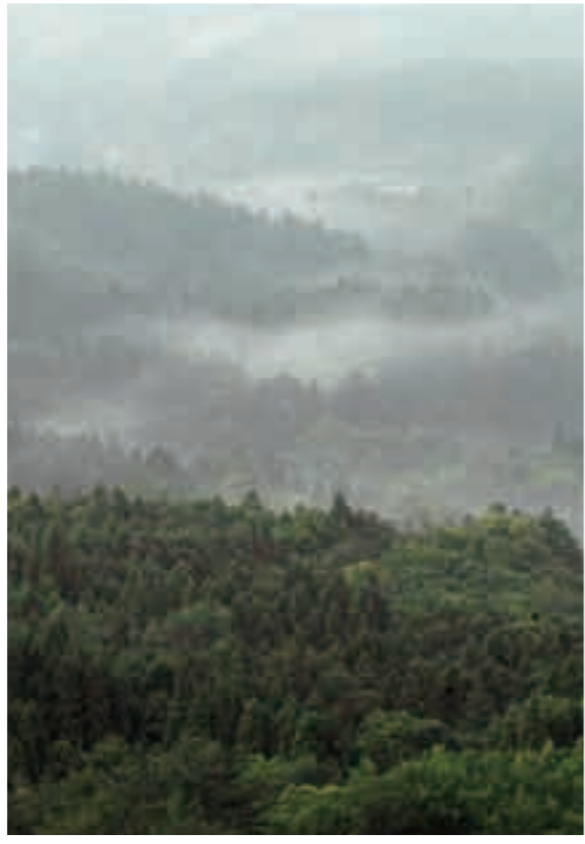


第二のふるさと「霧島市」を大好きになっていただき、わたしたちもとてもうれしいです。霧島市は、霧島連山や多くの清流、また、桜島、錦江湾と、大自然に恵まれた地域です。ぜひいつまでも霧島市に住んでください。

私 は87歳の老婆ですが、朝9時発のふれあいバスに乗り、いきいき国分交流センターの温水プールに通い始めて1年になります。こんな年寄りになってプールへ行こうと誘われたときは、とんでもないと思いました。それまでの私は杖とシルバーカーがないと外出できなかったものです。しばらくは娘がつきっきりでいてくれました。今は一人で楽しく水中ウォーキングをやっています。持病の糖尿病もうまくコントロールできて喜んでいきます。高齢者の皆さん、一度プールにお出かけになりませんか。(プール大好き老婆87歳女性)

ますので、参加してみたいかがでしょうか。

長い都会生活にピリオドを打ち、田舎暮らしを始めて早や2年8か月。縁あって、いま妻の出身地・牧園の麓で第3の人生を送っています。



霧島は「宝の山」

◎原口 勲

(写真) 待たれる「山村のルネッサンス」

とりわけ2年8か月前の里帰りの初日は、すでに9月半ばを過ぎていたにもかかわらず、溝辺の空港に降り立ったときのあの強烈な陽射し、翌朝、枕元に飛び込んできた石坂川のせせらぎ、朝もやに包まれて窓越しに迫る霧島連山の一角など都会では味わえない些細なことに、改めて深く感動させられたことを鮮明に覚えていてます。

— 帰りなむいせ、田園まきに荒れなんとす — と詠ったことは、あまりにも有名です。彼は41歳にして突如官職を辞し、残された人生を郷里再生にかけたようです。時代状況など置かれた環境は大きく異なるものの、彼の生きざま・心情には、どこか現代の私たちの心を打つものがあります。

とはいっても、私は長年、郷里を守ってこられた多くの皆さまのご労苦を無視し— 田園まき

するならば、とりわけ林業・山村問題の解決はたやすいと訴える学者がいます。私が林業問題の第一人者として長年師事してきたその学者は、約1年前、霧島一帯の山野を視て、「これは『宝の山』だ」と明言。私たちの郷里を霧島材として全国的に有名な銘柄の産地にする方策や林業リゾート化の方策など、いくつかの目的のさめるような具体策も提示しています。思うに、霧島は先駆的的林業・山村地域として、全国に情報発信できる大きな潜在力を秘めています。

Profile

はらぐち いさお(65) / (牧園町宿窪田在住) 昭和17年横川町に生まれる。九大農学部農政経済学科を経て、同大学農学研究所修士課程を修了。その後、某政党的政策審議会・政務調査会事務局に勤務し、長年、農林水産分野を担当。現役最後の8年間は、党都議会事務局にも勤務。平成16年9月、帰郷。




市章

霧島連山と「K」がモチーフ。上から「花は霧島」の花と夢と元気と霧島連山。みどりや山々と豊かな平野部。紺で水清き天降川。下の紺で波静かな錦江湾。全体に躍動感をつけて雄大な自然と市民が融合し世界へ躍進する霧島市を表現しています。

◎人口 / 128,678人(+737)
男性 / 62,321人(+617)
女性 / 66,357人(+120)
出生 80人 / 死亡 98人
転入1,882人 / 転出1,130人
◎世帯数 / 56,987世帯(+870)
(平成19年5月1日現在)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

6 PRESENTS 国分物産館じょうもん市場から「お米と季節のお野菜」プレゼント

国分物産館じょうもん市場(国分郵便局前)ではお米、新鮮野菜などの農産物やお弁当、お惣菜などを販売。また毎月第4日曜日には楽しいイベントを開催中です。
営業時間=午前9時~午後6時
◎問い合わせ先=国分物産館じょうもん市場 ☎(45) 3322



◎今月の表紙
県内で最も古い駅舎の一つとして国の登録有形文化財に指定され名実ともに県を代表する文化財となった大隅横川駅。百年の歴史を刻んだ駅舎が静寂に包まれている光景を撮った。この駅のホームの柱には平和の大切さと戦争の怖さを問いつける機銃掃射の痕跡がある。駅を生かそうと地域ではこの日も協議が続けられていた。



5月22日午後9時4分
横川町中ノ 大隅横川駅

【撮影データ】
デジタルカメラ レンズ20mmF2.8 30s
F13 ISO100

全 国広報コンクールで「広報きりしま」が市の部で入選3席に選ばれました。すごいですね。なんか人ごとみたいで...? 昨年の12月号が県で特選をもらい、全国の審査もいい成績でした。とてもうれしい反面、今後もみんなで力を合わせてがんばらないと。ファイト、ファイト!(な)

竹 子小学校では子どものうちから食に対する意識を高める取り組みをしている。飽食の時代、いつでも簡単に食料を買うことができる。その手軽さを最大限に利用している私。つつい買ってしまい、どんどん身につけていく...。このままではいけない、食生活を見直さなければ(あ)

歯 医者さんに教わりました。事故などで歯が根元から抜けてしまったときどうするか。歯を水で洗わないで歯の根元に触れないように牛乳につけるか口の中に入れて急いで歯医者さんに持って行くとかも...。痛そー(た)

今 回、取材に協力してくれた西川原さん。福島と有下地区で子育てサロンをしている。西川原さんの自宅には童謡の歌詞を書いた大きな紙がたくさん貼ってある。子育てサロンで使っているもので、すべて手書き。それを見ただけで子ども好きの西川原さんの性格が伝わってきた(み)

EDITORS

市長コラム 前田 終止

ご当地ナンバー

マニフェストの一つに「霧島ナンバーの実現」を掲げています。自動車につけるナンバープレートを、自分たちの住んでいる地域名で表示することであり、「ご当地ナンバー」と言われるものです。平成18年度より、地域振興や観光振興などの観点から認められるようになりました。合併間もない霧島市だからこそ、一体感が芽生え、霧島ブランドが確立すると考えています。この実現には、普通自動車の登録台数が10万台以上必要です。平成17年3月現在、本市では約5万3千台の登録台数で目標にはほど遠い感じがしますが、周辺市町村との連携でそれをクリアできます。静岡・山梨両県が連携して「富士山ナンバー」を国に承認させた先進事例もあります。霧島連山に隣接する本県や宮崎県と連携を図ることで「霧島ナンバー」の実現も可能になります。また、国に承認してもらうには10万台という数字もですが、「住民の意向があるかどうか」も重要な判断材料になります。

ご当地ナンバーも地域づくりの新しいカタチであり、「霧島」で心をつないでほしいと願っています。みんなで未来をデザインしましょう。